

国土交通省近畿地方整備局局长 木下誠也 様  
淀川水系流域委員会委員長 宮本博司 様  
奈良県知事 荒井正吾 様  
兵庫県知事 井戸敏三 様  
滋賀県知事 嘉田由紀子 様  
三重県知事 野呂昭彦 様  
大阪府知事 橋下 徹 様  
京都府知事 山田啓二 様

### 淀川水系河川整備計画の策定に向けてのお願い（要望）

先般（6月20日）、国土交通省近畿地方整備局により、淀川水系河川整備計画（案）（以下「整備計画（案）」という。）が発表されました。

河川法によれば、河川管理者は河川整備計画（案）を策定するに当たって、関係住民、自治体の長、学識者の意見を聞くことになっており、淀川水系では、学識経験者の意見を聞く窓口として、淀川水系流域委員会（以下「流域委員会」という。）が設置されています。

流域委員会は、4月25日に整備計画（原案）に対する暫定の意見書を提出しましたが、最終意見書（答申）はまだ提出されていません。この段階での整備計画（案）の発表は、流域委員会の答申を踏まえたものとは言えず、議論を尽くさない状態での重大な方針の決定は、桂川の未来を考えるうえで大きな不安を感じるものです。流域委員会においては早急に意見書を取りまとめ、整備局に提出し、公表されるとともに、整備局はその意見を計画に反映されることを望みます。

また、関係府県知事におかれましては、整備計画（案）に対する意見を整備局に提出されるに当たり、関係住民及び流域委員会の意見を十分に汲み取ってくださるよう、要望いたします。

2008年9月9日

桂川流域ネットワーク  
代表 神田 浩史